

成果目標	節別	成果目標の概要	実績				実績				課題と今後の実施について			
■施設入所者の地域生活への移行	第1節	2019年（令和元）年度末時点の施設入所者のうち、今後自立訓練事業等を利用し、グループホーム、一般住宅等に移行する者の数を見込み、その上で2023（令和5）年度末における地域生活に移行する者の目標値を設定します。  【目標】 日中サービス支援型を含め、グループホームの整備を推進し、地域での暮らしを継続できる支援体制の整備を図り、国の目標設定への到達を目標に施設入所者の地域移行を推進します。  【2019年度末時点 施設入所者数】 36人  【目標値】 ①地域移行者数 4人 ②施設入所者数の削減 4人	施設入所者の地域生活への移行	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	/	/	/	/	/		
				計画値			4							
				実績値	0	2								
				乖離値			0.0%							
■精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築	第2節	精神に障がいのある人が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障がい福祉、介護、住まい、社会参加（就労）、地域の助け合い、教育が包括的に確保された地域包括ケアシステムの構築を目指します。 計画的に地域の基盤を整備するとともに、広域及び市町村ごとの保健、医療、福祉関係者及び当事者による協議の場を設置し、精神科医療機関、その他の医療機関、地域支援事業者、市町村等の重層的な連携による支援体制を構築するために目標を設定します。  【目標】 地域共生社会の理念のもと、精神に障がいのある人が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、自立支援協議会を中心として関係機関と重層的に連携し、医療、障がい福祉、教育等が包括的に確保された地域包括ケアシステムの構築を進めます。 ①精神障害者の地域移行支援利用者数 4人 ②精神障害者の地域定着支援利用者数 2人 ③精神障害者の共同生活援助の利用者数 35人 ④精神障害者の自立生活援助の利用者数 4人 ⑤保健、医療・福祉関係者による協議の場の開催回数 3回 ⑥保健、医療（精神科、精神科以外の医療機関別）、福祉、介護、当事者、家族等の関係者ごとの参加者数 8人 ⑦保健、医療・福祉関係者による協議の場における目標設定及び評価の実施回数 年1回	精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築  ・令和2年度に印西市精神包括ケアシステム検討会として設置（印西市地域自立支援協議会 相談支援部会 重点施策）構成員 ・印旛圏域精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築会議連携コーディネーター ・市内精神科病院 ・市内生活困窮者自立支援事業 ・基幹相談支援センター ・印西市 障がい福祉課（事務局） 【実績】 （令和2年度）1回目：令和2年8月28日実施（参加者7名）。2回目：令和2年12月4日実施（参加者9名） （令和3年度）感染症対策として中止。	利用者数（実人/月）	2021年度	2022年度	2023年度	②精神障害者の地域定着支援利用者	利用者数（実人/月）	2021年度	2022年度	2023年度		
				計画値			4		計画値			2		
				実績値	3	2			実績値	0	0			
				乖離値			0.0%		乖離値			0.0%		
				③精神障害者の共同生活援助の利用者	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	④精神障害者の自立生活援助の利用者	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	
					計画値			35		計画値			4	
					実績値	27	27			実績値	0	0		
					乖離値			0.0%		乖離値			0.0%	
				⑤保健、医療・福祉関係者による協議の場の開催回数	開催回数（回）	2021年度	2022年度	2023年度	⑥保健、医療（精神科、精神科以外の医療機関別）、福祉、介護、当事者、家族等の関係者ごとの参加者数	参加者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	
					計画値			3		計画値			8	
					実績値	0	1			実績値	0	9		
					乖離値			0.0%		乖離値			0.0%	
				⑦保健、医療・福祉関係者による協議の場における目標設定及び評価の実施回数	実施回数（回）	2021年度	2022年度	2023年度	/	/	/	/	/	/
					計画値	1	1	1						
					実績値	0	1							
					乖離値	0.0%	100.0%	0.0%						
今後も継続して実施する。														

成果目標	節別	成果目標の概要	実績				実績				課題と今後の実施について		
■地域生活支援拠点等の整備	第3節	障がいのある人の地域生活を支援する機能（相談、体験の機会・場の提供、緊急時の受け入れ・対応、専門性、地域の体制づくり等）の集約等を行う拠点等について、その機能の充実を図ります。  【目標】 地域生活支援拠点等の機能の拡充のため、運協状況の検証及び検討を行います。 ①運用状況の検証及び検討の回数 年1回	地域生活支援拠点等の整備	緊急時対応を含めた短期入所6床と、強度行動障がいのある人の入所可能なグループホーム2棟の設置に加え、グループホーム1棟を整備し、更なる機能強化を推進するために、基幹相談支援センターを設置した。									今後も継続して実施する。
			運用状況の検証及び検討の回数	検証及び検討回数(回)	2021年度	2022年度	2023年度						
			計画値	1	1	1							
			実績値	1	1								
			乖離値	100.0%	100.0%	0.0%							
■福祉施設から一般就労への移行	第4節	福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて、2023（令和5）年度中に一般就労に移行する者の目標値を設定します。  【目標】 2019（令和元）年度の実績を基に、国の目標設定への到達を目標に就労支援の推進を図ります。  【目標値】 ①一般就労への移行者数 17人（移行13人・A型2人・B型2人） ②就労定着支援事業利用者 12人 ③市内の就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上の事業所数の割合 10割	①一般就労への移行者	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	②就労定着支援事業の新規利用者	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	就労支援事業所や市の就労相談員等と連携し、継続的に支援をしていく。
			計画値			17	計画値				12		
			実績値	15	11		実績値		6	9			
			乖離値			0.0%	乖離値				0.0%		
			③就労定着率8割以上の市内就労定着支援事業所の割合	移行率（%）	2021年度	2022年度	2023年度						
			計画値			100%							
			実績値	100%	100%								
			乖離値			0.0%							
■障がいのある子どもへの支援提供体制の整備等	第5節	障がいのある子どもを支援する体制を確保するため、児童発達支援センター等での専門的な支援体制等、地域支援のあり方を計画的に位置づけます。また、医療的ケアが必要な障がいのある子どもについても、包括的な支援を行います。  【目標】 児童発達支援センターを整備するとともに地域支援体制の構築を図り、ライフステージに沿った切れ目の無い一貫した支援を提供する体制を構築します。また、重症心身障害児や医療的ケア児への支援体制の強化を図ります。 ①児童発達支援センターの設置 1か所 ②保育所等訪問支援の実施 有 ③主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保 1か所 ④医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置及びコーディネーターの配置 有5人	障がいのある子どもに対する重層的な地域支援体制の構築	①児童発達支援センターの設置に向け、必要となる人員、設備及び運営に関する基準等について検討を行った。 ②保育所等訪問支援の実施 有 ③主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保 1か所 ④医療的ケア児支援コーディネーター設置 3名									今後も障害のある子どもへの支援体制構築を図る。

成果目標	節別	成果目標の概要	実績	実績	実績	課題と今後の実施について
<p>■相談支援体制の充実・強化等</p>	<p>第6節</p>	<p>計画相談支援の対象者が原則的に障害福祉サービスを対象とするすべての利用者へ拡大したことに伴い、事業所数及び従事者数は増加しています。                  その一方、1事業所あたりの相談支援専門員の数が少ない等の理由から、これら事業所を援助する等相談支援体制の更なる充実に向けた取り組みを行います。</p> <p>【目標】                  印西市地域自立支援協議会及び基幹相談支援センターを中心に、総合的・専門的な相談支援の実施及び地域の相談支援体制の強化を実施する体制の確保を図ります。                  ①総合的・専門的な相談支援機関の設置 有                  ②総合的・専門的な相談支援の実施 有                  ③訪問等による専門的な指導・助言 3件                  ④相談支援事業者の人材育成の支援 3件                  ⑤相談機関との連携強化の取り組みの実施 3回</p>	<p>印西市地域自立支援協議会及び基幹相談支援センターを中心に、総合的・専門的な相談支援の実施及び地域の相談支援体制の強化を実施する体制の確保</p>	<p>印西市地域自立支援協議会 相談支援部会 重点施策として相談支援事業所連絡会を実施。基幹相談支援センター中心に地域の相談支援専門員同志の顔の見える関係づくり、悩みを共有できる場、研鑽・研磨の場を設置した。                  (令和3年度) 感染症対策として中止。                  (令和4年度) 2回実施 (令和4年5月9日(月))、参加者：8名(4事業所)、内容：事例検討(2ケース)                  (令和5年1月20日(金))、参加者：9名(5事業所)、精神科訪問看護について、市内相談支援事業所の担当区域割りについて                  ①総合的・専門的な相談支援機関の設置 有                  ②総合的・専門的な相談支援の実施 有                  ③訪問等による専門的な指導・助言 4件                  ④相談支援事業者の人材育成の支援 4件                  ⑤相談機関との連携強化の取り組みの実施 4回</p>		<p>今後も継続して実施する。</p>
<p>■障害福祉サービス等の質を向上させるための取り組みに係る体制の構築</p>	<p>第7節</p>	<p>近年、障害福祉サービス等の多様化、サービス事業所の増加に伴い、事業者が利用者に対して、真に必要なサービスを提供することがより一層求められることから、障害福祉サービス等の質の向上を図ります。</p> <p>【目標】                  障害福祉サービス等に係る各種研修の活用、障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果を事業者と共有する体制の構築を図ります。                  ①都道府県が実施する障害福祉サービス等に係る研修その他の研修への市村職員の参加人数 6人                  ②障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の共有 有 1回</p>	<p>障害福祉サービス等に係る各種研修の活用、障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果を事業者と共有する体制の構築</p>	<p>印西市地域自立支援協議会 相談支援部会 重点施策として相談支援事業所連絡会を実施。基幹相談支援センター中心に地域の相談支援専門員等と障害福祉サービス等に係る事例検討会を行い、研鑽・研磨の場を設置した。                  (令和3年度) 感染症対策として中止。                  (令和4年度) 2回実施 (令和4年5月9日(月))、参加者：8名(4事業所)、内容：事例検討(2ケース)                  (令和5年1月20日(金))、参加者：9名(5事業所)、精神科訪問看護について、市内相談支援事業所の担当区域割りについて                  ①虐待防止に係る研修への参加 (令和3年度) 3人(子ども発達センター2人、障がい福祉課支援係1人) (令和4年度) 4人(子ども発達センター1人、障がい福祉課支援係3人)                  ②障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の共有 有</p>		<p>今後も継続して実施する。</p>